

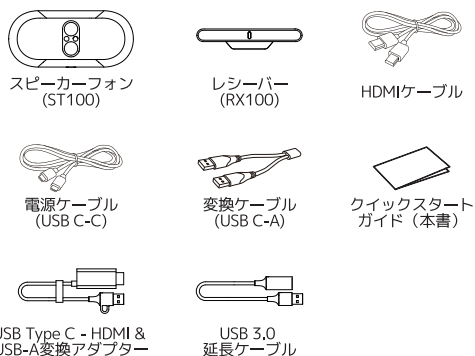
# Connect

## 4K ワイヤレスカンファレンスシステム

### クイックスタートガイド

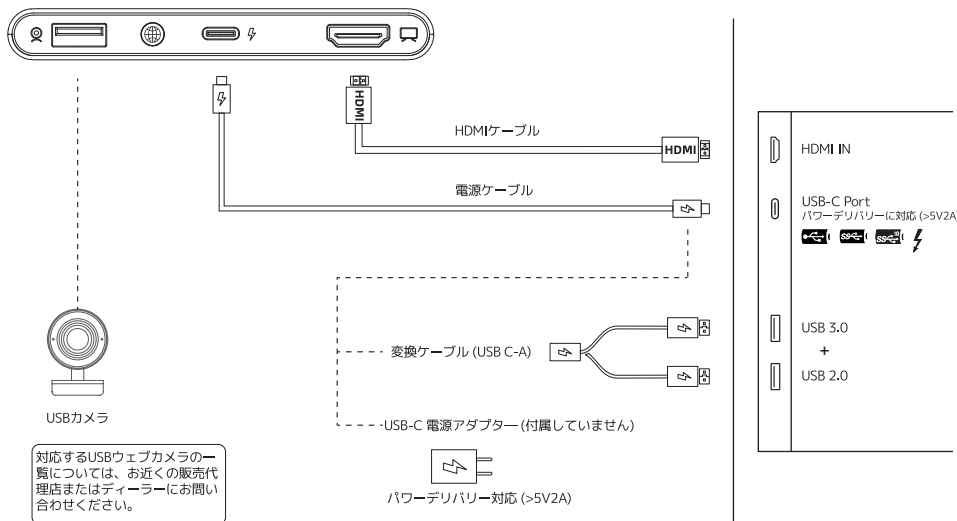
Connectは、会議をシンプルにするために設計されたオールインワンのワイヤレス会議システムです。フルBYOD (Bring Your Own Device) 対応により、ノートパソコンとスピーカーフォンを1本のケーブルで簡単に接続できます。4Kワイヤレス画面共有や、1080Pの高画質での会議用カメラ映像のストリーミングにも対応。ソフトウェアやドライバーのインストール不要のプラグアンドプレイ機能で、手間なくすぐに使用可能です。Connectは、ケーブルの煩わしさを解消し、安全かつ効率的なコラボレーションを実現する、スマートな会議体験を提供します。

#### 同梱品



#### Connectを使用する

- RX100レーザーバーをディスプレイに接続するには、電源ケーブルとHDMIケーブルを使用してください。ディスプレイに5V/2A以上の電力を供給できるUSB-Cポートがない場合は、付属のスイッチケーブルを使ってUSB-Aコネクター2つに変換してください。十分にレーザーバーに電力を供給するためには、このうち少なくとも1つはUSB3.0である必要があります。または、USB-Cケーブルを市販の電源アダプターに接続することも可能です。
- USBウェブカメラを接続するには、カメラのUSBケーブルをレーザーバーのUSB-Aポートに差し込んでください。

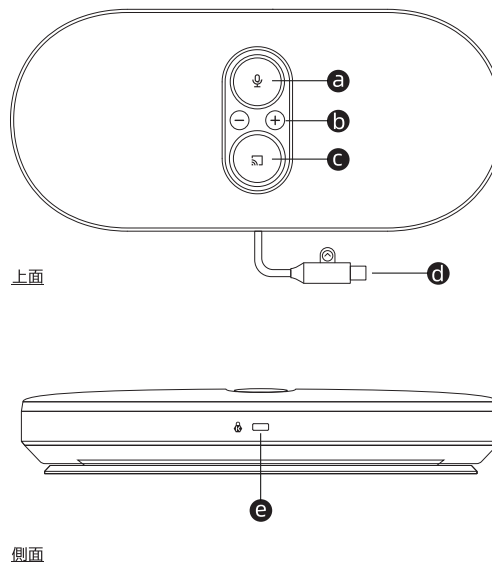


対応するUSBウェブカメラの一覧については、お近くの販売代理店またはディーラーにお問い合わせください。

パワーデリバリー対応 (>5V2A)

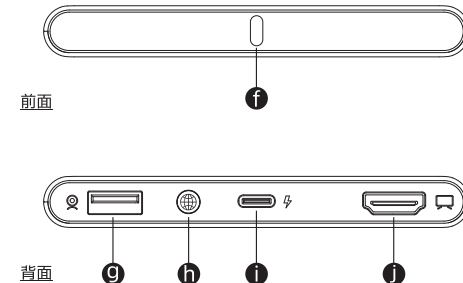
#### 各部名称

##### ST100



側面

##### RX100



- a** マイクミュート/解除  
緑点灯：マイクオン  
赤点灯：マイクミュート
- b** スピーカー音量
- c** 画面共有  
押すと画面共有開始。  
再度押すと終了
- d** Type Cケーブル (PCへ接続)  
電源及び信号の転送
- e** ケンジントン ナノスロット
- f** ステータスインジケータ
- g** カメラ接続用USBポート  
(5V 0.9A)
- h** 言語切替 / ペアリング  
短く押す：言語切替  
長押し：ペアリング
- i** 電源供給
- j** HDMI出力  
ディスプレイに接続

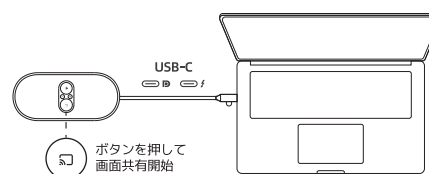
- 内蔵のクリップマウントを使用して、RX100レーザーバーをディスプレイに取り付けてください。無線信号の伝送を最適化するために、レーザーバーは前面側を向くように設置してください。ST100とRX100との最適な距離は5メートル (約16フィート) 以内です。



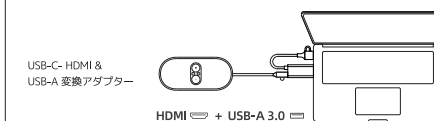
- ディスプレイの出力ソースを、接続されているHDMIポートに切り替えてください。



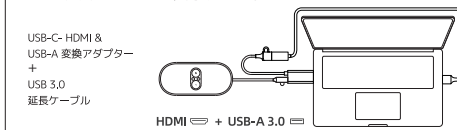
- スピーカーフォンST100を、ノートパソコンのフル機能対応USB-Cポートに接続してください。画面共有のボタンが緑色に点灯後にボタンを押すと画面の供給が開始されます。再度ボタンを押すと、画面共有が停止します。



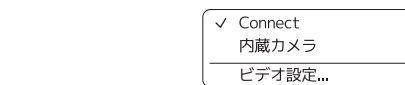
\* ノートパソコンのUSB-Cポートがフル機能に対応していない場合は、USB-C to HDMI & USB-Aアダプターをご使用ください。



\* ノートパソコンのUSB3.0ポートがHDMIポートから離れている場合は、USB 3.0延長ケーブルをご使用ください。



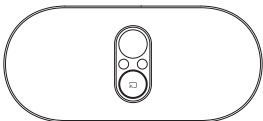
- スピーカーフォンST100を使用し、カメラにワイヤレスでアクセスするには、ビデオ会議ソフトでマイク、スピーカー、およびカメラとして「Connect」を選択してください。



カメラがレーザーバーに接続されている場合のみ、カメラのデバイス一覧に「Connect」が表示されます。

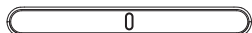
## ステータスインジケータ各状態

### スピーカーフォン (ST100)



緑点滅	接続中
緑点灯	接続完了。画面共有待ち受け状態
黄色点灯	接続された機器からの映像信号が無い状態
赤点灯	接続エラー状態: 1. スピーカーフォンST100を機器に接続し直してください。 2. 受信機 RX100の電源が入っていますか? RX100のインジケータランプが白に点灯しているか確認してください。 3. RX100とST100はペアリングされていますか? 再ペアリングを行ってください。

### レーザー (RX100)



緑点滅	接続中
緑点灯	接続完了。画面共有待ち受け状態
白点灯	スタンバイ状態

## 準拠規格およびサービス情報

本ガイドに記載されている製品には、それぞれの特許権、著作権、意匠権、意匠登録、商標法などによって保護されている要素が含まれています。その他すべての商標は、それぞれの権利所有者に帰属します。

本ガイドはオンラインで配布されています。本ガイドは、製品が使用されている組織内での利用に限り、複製することができます。所属組織以外で使用する場合、本ガイドのいかなる部分も、当社の事前の許可なく、複製、送信、検索システムへの保存、または他言語への翻訳を行うことはできません。なお、本ガイドの内容は著作権法により保護されています。本ガイドの作成には万全を期していますが、記載内容の誤りや記載漏れ、また本ガイド内の情報を使用したことによって生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### 適合規格

#### United States of America

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense. Do not make any changes or modifications to the equipment.

5.15 to 5.25 GHz band, UNII devices will be restricted to indoor operations to reduce any potential for harmful interference to co-channel Mobile Satellite System (MSS) operations. RF Radiation Exposure Statement Caution : This Transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons.

## 製品仕様

### マイクロフォン関連

内蔵マイクロフォン	8 MEMS 360°集音マイク
集音距離	4m
S/N比	94dB SPL@1KHz 65dB(A)
感度	94dB SPL@1KHz -37±1dB FS
音響過負荷点	132.5dB FS, 10%THD@1KHz
周波数帯	20Hz - 8000Hz
デュプレックス	V
ビームフォーミング	V
自動ノイズ抑制	V
自動エコーキャンセラー	V
自動ゲインコントロール	V

### スピーカー関連

スピーカー出力	4Ω3W
スピーカードライバー径	50mm
感度	1kHz 83dB + 3dB @ 1m @3 W
S/N比	50dB
再生周波数帯	200Hz~20KHz
最大音圧レベル	88dB SPL @1m @3W
バックグラウンドノイズ	<30dB
全高調波歪み (THD)	200Hz ~ 10KHz 最大5%

### カメラストリーミング関連

最大投影解像度	1920x1080 @30FPS
対応カメラタイプ	UVC camera
対応フォーマット	H.264

### 画面投影関連

最大画面解像度	3840x2160 @30FPS
平均レイテンシ	150ms

## Warning

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy. If not installed and used in accordance with the instructions, it may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try and correct the interference by one or more of the following measures :

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the distance between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment to outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help
- Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC ID : 2BB9P00001
Model No. : ST100
FCC ID : 2BB9P00002
Model No. : RX100

### Wi-Fi & 無線転送関連

対応プロトコル	802.11 a/n/ac
ワイヤレス伝送プロトコル	QUIC (Quick UDP Internet Connections)
転送距離	~10M
周波数帯および最大送信出力 (EU向け)	5180-5320MHz (Wi-Fi 5GHz)/ 最大23dBm 5500-5700MHz (Wi-Fi 5GHz)/ 最大23dBm (Support TPC)
RFソフトウェアバージョン	3.0.1
RFハードウェアバージョン	1.0.0

### その他

I/Oポート	スピーカーフォン (ST100) : USB-C (DP ALT) レーザー (RX100) : HDMI x1/USB-C PD /USB-A 3.0
対応OS	Win 10/ 11; Mac 10.8以降
製品外形寸法	スピーカーフォン (ST100): 180 x 81 x 32mm レーザー (RX100): 102 x 45 x 20mm
製品質量	スピーカーフォン (ST100): 385g レーザー (RX100): 70g
同梱品	Connect本体: スピーカーフォン (ST100) レザー (RX100) 1.5m USB-C - USB-Cケーブル 1.5m HDMIケーブル 0.3m USB変換ケーブル USB-C - HDMI & USB-A変換アダプター USB 3.0延長ケーブル

### Europe

We declare under our Sole responsibility that the Connect conforms to the essential requirements of European Union Directives 2014/53/EU Radio Equipment Directive (RED), 2014/30/EU Electromagnetic Compatibility Directive, 2014/35/EU Low Voltage Directive and 2011/65/EU Restriction of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment.



These devices comply with RF specifications when the devices are used at 20cm from your body.



This device is restricted to indoor use when operating in the 5150-5350MHz frequency range in all EU/EFTA member states and Turkey.

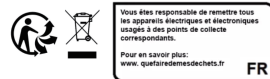
### United Kingdom

We declare under our sole responsibility that the Connect conforms to the essential UKCA requirements 2016 No : 1091. Electromagnetic Compatibility regulations 2016, 2016 No : 1101 Electrical Equipment Safety Regulation 2016, 2017 No : 1206 The Radio Equipment Regulation 2017, and UK SI 2016 No : 1091, RoHS Restriction of the use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Regulations 2012 - UK SI 2012 No : 3032.



Waste Electrical and Electronic Equipment (WEEE)

For more information concerning the correct disposal of these products, please contact your reseller.



## USB Type-C各バージョンに関して

USB-Cコネクタ	スピーカーフォン	画面共有	カメラストリーミング	
USB 2.0 480 Mbps	PD非対応	✓	X	✓
	PD対応	✓	X	✓
USB 3.1 Gen 1 5 Gbps	PD非対応	✓	X	✓
	PD対応	✓	X	✓
USB 3.1 Gen 2 10 Gbps	PD非対応	✓	X	✓
	PD対応	✓	X	✓
DisplayPort 5-10 Gbps	PD非対応	✓	✓	✓
	PD対応	✓	✓	✓
Thunderbolt 20-40 Gbps PD対応 DisplayPort		✓	✓	✓

### 日本

- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
- 本製品は、絶対に改造して使用しないでください。改造した機器を使用すると電波法に抵触します。

本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証は本製品の本体内で確認できます。本製品のおじを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触するため、絶対に使用しないでください。

### 5GHz 帯ご使用上の注意

- 本製品の無線 LAN(Wi-Fi®)機能は 5GHz 帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されております。(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント/陸上移動中継局と通信する場合を除く。) 本製品が使用するチャネルは以下の通りです。

IEEE802.11 a/n/ac/ax			
J52	W52	W53	W56

J52 (5.2GHz帯 / 34, 38, 42, 46ch)  
W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)  
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)  
W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)